

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回中警察署協議会
日時・場所	令和7年2月12日(水)午後3時から午後5時30分まで
出席者	<p>1 委員 13名(定数15名)</p> <p>高木 賢一朗会長 山名 孝也 委員 大場 剛 委員 千野 広仁 委員 市村 益生 委員 山本 恭久 委員 藤村 徹 委員 板尾 彩未 委員 滝川 亜弥 委員 名越 陽子 委員 神谷 昭一郎委員 板東 義明 委員 増田 早桂 委員</p>
	<p>2 警察署員 11名</p> <p>林署長 石黒副署長 松原警務課長 政尾栄地区対策隊長 宮澤会計課長 加藤生活安全課長 沖本地域課長 村手刑事課長 寺本組織犯罪対策課長 曾賀交通課長 永井警備課長</p>
	<p>3 有識者等 なし</p>
<p>1 委嘱状の交付 署長から再任、新任委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び副会長の選出 委員の互選により、高木委員を会長に選出し、会長は、山名委員を副会長に指名した。</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 署長挨拶</p> <p>5 報告内容</p> <p>(1) 管内の治安情勢</p> <p>(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況</p> <p>ア 前回の協議事項 小型モビリティの交通安全対策</p> <p>イ 前回の意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若者を中心とした幅広い世代への広報啓発 ・ 販売事業者やシェアリング業者と連携した利用者への注意喚起 ・ 行政と連携した諸対策の推進 <p>ウ 施策推進状況(主なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内に所在する専門学校において、小型モビリティの交通ルールに係 	

るチラシ配布及び交通安全教室を実施

- ・ 管内に所在する販売事業者に対し、購入者への交通ルールの説明とチラシの配布を依頼
- ・ 警察本部に対し、動画資料の強制視聴や交通安全テストのランダム出題についてシェアリング事業者に要望するよう要請
- ・ 自転車通行空間の整備計画について、国・市の担当者と情報共有

6 協議事項

大規模災害を見据えた対策の推進

7 発言の要旨

- ・ 発災前に十分な備えをして、スムーズに人命救助を行える体制を取ることが重要である。
- ・ サービス業の場合、発災時に店舗にいる客に対してどのように対応したらよいかをアドバイスしてほしい。
- ・ 家庭に備え付けられる紙ベースの防災マップ等があればよい。
- ・ 警察や自治体が日頃から地域住民との連携を進めることが大切である。
- ・ 日頃から警察と消防の連携を密にしてほしい。
- ・ 災害への備えに関する情報発信を強化してほしい。
- ・ 発災時の火事場泥棒対策で、日頃から地域実態の把握に努めてほしい。
- ・ 民間企業との連携が必要である。
- ・ 外国人に対してどのように情報発信するかということが課題である。
- ・ 行政が災害対策を進めているはずだが、それが市民には十分認識されていないことが問題である。
- ・ 「バーチャル避難訓練アプリ」のようなものがあれば、視覚に訴える効果的な周知になるはずである。
- ・ 発災時の避難誘導に関する地域住民への教育が必要である。
- ・ 様々なメディアを有効活用した広報をしてほしい。

8 意見・要望

- (1) 発災時の治安維持に備えた体制の確保
- (2) 官民一体の工夫を凝らした災害訓練の実施
- (3) 市民が危機意識を高められるような効果的な情報発信の推進
- (4) 自治体や消防と連携した防災マップの充実・配布

9 その他

- (1) 速度取締指針の説明
交通課長から、速度取締指針の説明があった。
- (2) 会議に先立ち、出席委員が署員による逮捕術訓練を視察した。また会議中、警備犬の服従訓練及び捜索訓練を視察した。
- (3) 次回開催日程は、令和7年5月21日を予定している。